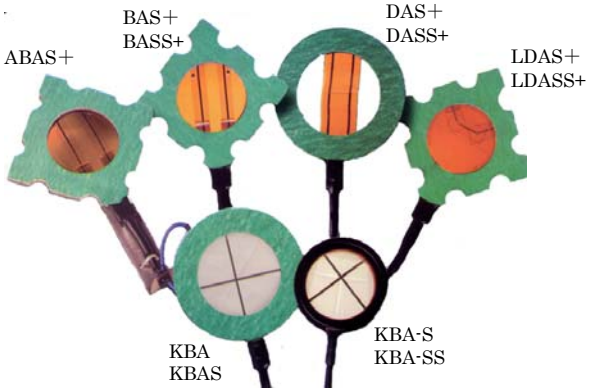
SAFETY SYSTEMS

バーストアラートセンサー

取　扱　説　明　書

Bulletin
77-1010I-J01



BAS+：CSI,CSR,Sigma,SKR,LPS,RLS,S-90,JRS,FRS,Eco-SAF
XN,Graphite disk, GFN,B,BV,D,DV,SVI,RB-90
KBA：DKB,P/DKB,AVB,Eco-SAF,Graphite disk
KBA-S: VKB,P/VKB,AVB-ST,P/AVB-ST,Eco-SAF
DAS：XN,B,BV,D,DV,AV,AVV,AVE,AVEL
LDAS+：CSI,CSR,Sigma,SKR,LPS,RLS,S-90,JRS,FRS,Eco-SAF
XN,Graphite disk, GFN,B,BV,D,DV,SVI,RB-90
BAS：CSI,CSR,Sigma,SKR,LPS,RLS,S-90,JRS,FRS,Eco-SAF
XN,Graphite disk, GFN,B,BV,D,DV,SVI,RB-90

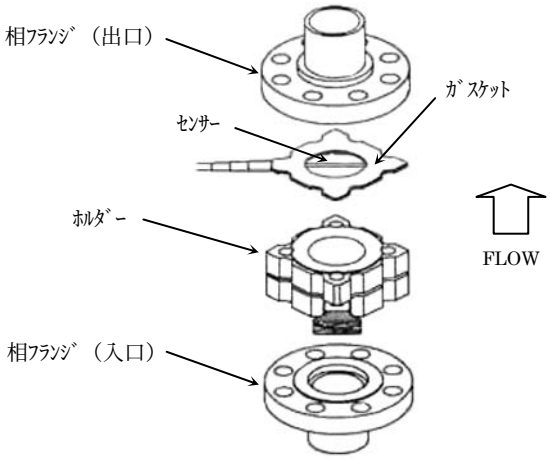


図 1

警告

1. センサーは取付けるまでパッケージから取り出さないでください。
2. 注意してセンサーを取り扱ってください。
3. センサーを折ったり、ねじったり、引張ったりしないでください。
4. 信号経路の損傷の恐れがあり、作動しない可能性があります。

設置場所の選択

1. センサーの樹脂膜が雪、氷、雨にさらされる場所や、ベント配管で圧力または排気を受ける所には設置しないで下さい。
2. センサーへのケーブル接続が曲げられセンサーにストレスがかかる場所には設置しないで下さい。損傷の恐れがあります。

センサーを設置の前

1. 設置する前に、センサーの樹脂膜とその中の信号配線に損傷がないかを調べてください。
2. 回路が切断されているあるいは、樹脂膜に少しの損傷もあるようであれば装着しないでください。
3. センサーに示されるサイズと相フランジのサイズが同一であることを確認して下さい。
4. センサーの形状はホルダーの形状と同じですので装着は容易です。
5. 半球形の膜のセンサーは、特定の引張型破裂板用として供給されます。

設置

1. 図 1 を参照し、センサーはホルダーのアウトレットと相フランジのアウトレットの間の破裂板のベント側に装着します。
2. センサーには硬い圧縮した繊維ガスケットが付けていますので、あたらなガスケットは必要ありません。
3. センサーはどちらの方向ででも同様に機能します。誤装着の可能性はありません。
4. 破裂板の取扱説明書に示される手順に従い、指定されたトルク値でフランジのスタッドナットを締めて下さい。

VAC-SAF DKB、P/DKB と AVB 型破裂板用センサー

1. センサーは非常にもろいので、センサー樹脂膜に触れないようにして下さい。
2. ANSI 150、DIN 10,16 及び JIS 10,16 のフランジに対して締めトルクは規定以上とならないようにして下さい。

AV 型破裂板用センサー

1. センサーに損傷を与えないよう十分なフランジ間隔が必要です。
2. 締めトルクは規定以上とならないようにして下さい。

注意)
1) 80℃以上のプロセス温度では、締められているボルトのトルク値を確認して下さい。
2) 十分でなければ規定のトルク値で締めて下さい。
3) ケーブルは高温表面上または近傍とならないようにして下さい。
4) ケーブルの温度仕様は-50°C から 90°C です。

仕様

1. 破裂板アラートセンサーはシンプルな装置で、認可された他の電気装置(ツェナーセイフティバリア)と共に使用されるのあれば防爆区域での使用にも適しています。
   最大電流 500 mA、最大電圧 24VDC
2. 温度仕様 ：-40℃から 260℃
3. 圧力範囲 ： 最小圧力 103kPa
   103kPa 以下の圧力では破裂板は完全に開口しない場合があります。

保証

保証適用

弊社は購入頂きましたお客様により、正しく装着・使用・維持がなされている場合にのみ、ご購入日から 12 ヵ月の期間、製品の欠陥または材料の欠陥に対してその製品を保証します。
ご購入時に弊社に頂いた仕様に合致しないお客様によるご使用に基づいた損傷は保証されません。
製品はご購入時に指定された温度における指定された圧力範囲内での作動のみ保証されます。

圧力レリーフ部品または他の部品をお客様が複合的に組み合わされて使用される場合は、各々の部品は弊社により供給されたものであることが保証を得る上で必要となります。
弊社以外から調達された部品をお客様が複合的に組み合わされて使用される場合は、どんな保証も直接であるか間接的であるか、偶発でるか、必然的であるかを問わず、破裂板(ホルダーを含む)の使用に起因した、または爆発放散口(保持フレームを含む)の使用に起因した、または他の弊社以外の製品からなるアセンブリの使用に起因した損害に対する保証ならびに全ての賠償義務を弊社は負いません。

弊社からご購入された製品のみが保証の対象となります。
直接または間接的を問わず、不適当な圧力レリーフシステム設計、不適当な使用、不適当なメンテナンスまたは不適当な製品据付(不適当なトルクを含む)、腐食、誤作動(酸、化学製品、煙霧、さび、ほこり、破片、熱衝撃、衝撃波による)および弊社の枠を越えた外部要因に起因した損失または損害に対して弊社は本製品を保証致しません。

責任限界

弊社はお客様からの情報と仕様によって製品を供給しています。
弊社は、お客様が設計パラメータ、プロセス構成要素、システムまたは容器必要条件などの情報を省いて十分に弊社に開示されなかったことに起因して生じたことに対してはどのような責任も負いません。
この場合、お客様の仕様・ご要求に従った弊社の製品に起因した全ての経費、損失、責任または損害に対してはお客様にご負担頂くこととなります。

BS&B セイフティ・システムズ株式会社
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 9 番 13 号
Phone : 045-450-1271
Fax : 045-451-3061